



南丹市議会議員

高橋 芳治

「議員一丸となつて良き伝統の基礎づくりを」

市は、これまでの四つの町で大切に培われてきたさまざまな特性があります。さらに、南丹市の地域と人を結ぶ高度情報通信基盤整備事業や二十一年春の完成に向けたJR嵯峨野線の複線化工事が着々と進んでおり、南丹市が大きく飛躍する可能性をもっています。皆さまと手を携え、一体

感を持って誇りとさげすなを大切にしながら南丹市の創造に挑んでいきたいと思えますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、この一年の市民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。ごあいさつといたします。

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまには輝かしい新春をご家族おそろいでお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、私ども市議会に對しまして、格別のご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございました。

さて昨年は、南丹市誕生という歴史的な年となりましたが、早いもので一カ年が経過いたしました。

この間、私どもは議会本来の機能発揮に努めながら、新市将来像の具現化に向けた基礎づくりを目指し、視点を新たににして、真摯に取り組んで

まいりました。

新市発足以来、市政は全般にわたり、内容の充実が着々と図られつつありますが、まだまだあらゆる面において、数多くの課題が山積しております。かかる状況を踏まえ、議会といたしましては、これまで各常任委員会ごとに、市内全域の視察を重ねて行い、教育施設や福祉施設の現状と環境問題、さらには市民の生活道路や旧町時代の継続事業の実態などにつきまして、その把握に努め、議論を深めているところであります。ところで新市の最重要課題は、旧町において幾多の先人

が知恵を出し、汗を流して築いてこられた地域の特性を尊重しつつ、これを最大限に生かしたまちづくりであります。

スタートしたばかりのわが議会にとっては、過去を振り返る歴史はありません。着実に一歩一歩の実績を積み重ねながら、良き伝統を築くための基礎づくりに、議員一丸となって邁進しているところでありますので、皆さま方のご理解とご支援を賜りたいと存じます。

市民の皆さまのご多幸とご健勝を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。